

女性の人材育成事業【日立市】

地域の実情と課題

本市意識調査では、女性の就労は「子どもが小さいうちは子育てに専念し子どもが大きくなったら再び就業するのがよい」(45%)と考える女性が、「ずっと職業を続ける」(31%)より多い。一方、就業していない女性で今後就業したい人は増加しているが、求人は低賃金のパートやアルバイトが多く、能力が十分に発揮されない。

事業の特徴

- 1 それぞれの課題に対応した事業を実施
 - (1)無職の女性が多い→人生設計、就業動機付け等啓発
 - (2)能力を発揮する再就職ができない→資格取得支援
 - (3)待機児童発生→潜在保育士の就職支援
- 2 官民連携体制の構築
 - (1)地元大学等:講師派遣、アドバイス
 - (2)民間保育園等:講師派遣、見学会協力、情報提供等

事業の効果

- 1 自分の人生設計への意識づけ
(女性の人材育成講座参加者数92人)
- 2 能力・技能を向上させ就業する女性の増加
(資格取得支援による就職者数5人)
- 3 技能を生かして就業しようとする女性の増加
(潜在保育士支援講座参加者数10人)

目的・目標

- 就業資質の向上, 能力発揮 ○希望する職種就業【目標】
- 1 女性の就業率上昇(25歳から44歳の就業率70%)
(H30年度調査予定。)
 - 2 保育士不足による待機児童をなくす
(H30年3月の待機児童数 69人)

連携団体

日立市男女共同参画審議会

日立商工会議所、常磐大学、茨城キリスト教大学等

日立市子ども・子育て会議

日立市私立幼稚園連合会、日立市民間保育協議会等

その他

茨城県社会福祉協議会、日立公共職業安定所等

今後の課題

- 1 就業している人も参加しやすいように、土曜日・日曜日の講座開催も検討する。
- 2 講座受講によって就業への意識が高まり、スキルアップした人が、就業したくなるような方策を検討する。

事業の概要

女性の人材育成講座

○ 職業生活への意欲を向上させ、資質向上を図る。

○ ライフプランを考え、就業への意欲を向上させる講座
「知って得するマネーレッスン」

参加者:21名

○ 社会人としてのコミュニケーション力向上を心理学に学ぶ講座
「自分の魅力を引き出す対人スキルアップセミナー」

参加者:31名

○ ロールモデル（整理収納アドバイザー）に、仕事と家庭とを両立させるスキルを学ぶ講座
「一人で頑張らない整理収納術」

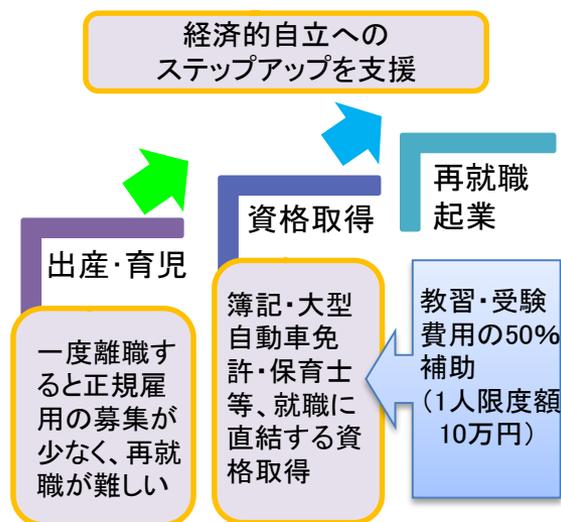
参加者:40名



講座でのグループワーク

女性の就業専門資格取得等補助

○ 就職に役立つ資格取得の費用を補助
○ 幼稚園教諭免許更新補助を含む

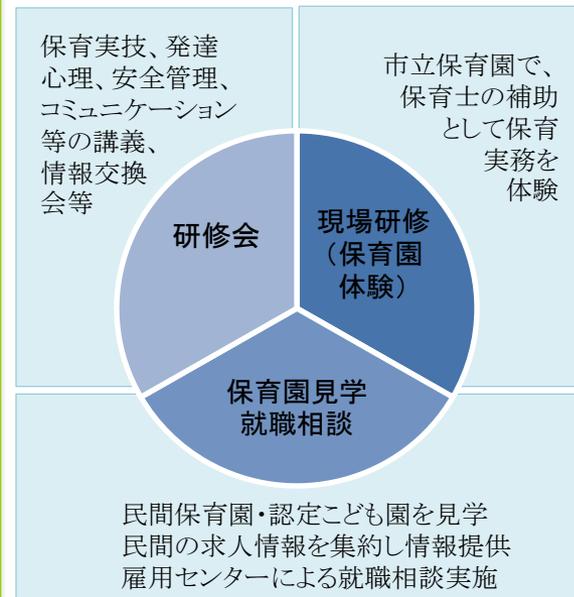


資格取得者:7名



潜在保育士支援講座

○ 保育士有資格者(離職した人・保育士未経験者)対象に研修を実施し、保育園就職を支援する。



参加者:10名



現職保育士を交えての情報交換会